

	活動の基本目標（指針）	主 な 取 組 名	成 果 と 課 題
生活援助機能	安全・衛生の確保	避難訓練・本館分室合同避難訓練・分室合同避難訓練・防犯訓練・交通安全教室	<ul style="list-style-type: none"> ・火災、地震、水害、不審者対応の想定で毎月避難訓練を行うことができた。 ・職員による初期消火のシミュレーションを実施し、職員の訓練も行うことができた。 ・夏には消防署の消防職員の方に来ていただき、火災の想定で子どもや職員の動きを確認することが出来た。 ・職員研修として警察署のスクールサポーターの方の指導のもと、不審者対応の実技訓練と講義を受け、職員の防犯意識が高まった。 ・今年度は1回山科警察署の交通課の方の指導のもと、交通ルールについて子どもたちに指導をしていただき、児童の安全意識の向上を図った。 ・1年生は水害時の避難場所である山科身体障害者会館へのルート確認を行った。
		登下館時における毎日のタブレットと見通しをもった行動	<ul style="list-style-type: none"> ・タブレットのタッチで出欠確認を行うことで児童の中でも定着してきた。 ・帰り方の変更も多く発生し、情報共有の面で不十分さが見られた。今後は報連相やダブルチェックの強化を図り、より確実な安全管理を努める。 ・学校からの帰り方の班グループやまだ帰ってきていない児童の確認連絡などを学校と連携しておこなうことができた。 ・早帰りを行う際は、10分前および5分前に職員間で情報共有し、児童へ事前に声かけをすることで見通しを持った行動をできるように配慮した。
	健康の管理・情緒の安定	手洗い・うがいの励行	<ul style="list-style-type: none"> ・食事・おやつ前を中心に児童への声掛けを行い、定着させることができた。外遊び後の手洗いを忘れる児童が見られ、事前に個別への声掛けが必要となった。今後は自発的行動を促すことが課題となる。 ・ハンカチを持参するように声掛けを行っているが、鞆から取り出さずにいる児童や常習的に持って来っていない児童も散見された。保護者懇談会などを通して家庭での声掛けや準備への協力を働きかける必要であるように感じた。 ・帰館後や外遊び後・飲食前に行った。多くの児童に手洗いの習慣が身についている様子が見られた。
		手指の消毒	<ul style="list-style-type: none"> ・多くの子どもが自然に挨拶出来ている。「ありがとう」や「ただいま」などもしっかりと言っている児童が増えてきた。引き続き、自ら挨拶できる雰囲気づくりを大切にしていきたいと思う。
	基本的生活習慣の確立	挨拶の励行	
子	社会生活技術の獲得	当番活動	<ul style="list-style-type: none"> ・3年生はお帰りの会の司会、おやつ準備の手伝い・号令、2年生はお誕生会の司会、お帰りの会での連絡袋配りを行った。 ・当番表を可視化することで自分の役割を確認し、進んで当番活動に取り組む姿が見ることができた。 ・今年度は高学年会議を設け、おやつメニュー決めやクリスマス会の司会など高学年も活躍できる場所を設定することができた。一方で、遊びを優先したい児童もあり、意欲の差が課題となった。来年度は児童一人ひとりの声に耳と傾け、個々のニーズにも配慮した活動づくりを進めたい。
子	生活体験の拡大	歓迎会	<ul style="list-style-type: none"> ・本館分室それぞれみんなが楽しめるゲームや記念品渡しを実施し、1年生をあたたかく迎え入れることができた。
子		やってみよう企画	<ul style="list-style-type: none"> ・長期休業を中心に児童が主体的に「みんなが楽しめるもの」をテーマに企画をした。 ・低学年の児童も企画立案に参加をし、「子ども主体」の雰囲気づくりが出来つつある。 ・普段交わる機会の少ない児童が協働して遊ぶことにより、相互交流を深めるきっかけづくりとなった。
子	自立の促進と自主性の尊重	お誕生会実行委員	<ul style="list-style-type: none"> ・お誕生会の前に、担当の児童が練習を行う。集団の前で緊張しながらもお誕生会を進行することが出来ていた。
子		お誕生会	<ul style="list-style-type: none"> ・お誕生月の児童が主役感を味わえるように、好きなあそびのクイズを行う。3択問題に変えたことで全員参加の雰囲気をつくることができた。 ・お誕生会のおやつは普段とは違う特別感のあるものを選び、欠席していた児童に対しても後日配布するなどの配慮を行った。
子		実習生と遊ぼう 1年生あそび	<ul style="list-style-type: none"> ・教育実習生やボランティアと関わりながら楽しく遊ぶ姿が見られた。 ・1年生に様々な遊びのルールを周知し、習得を促す良い機会となった。
子		高学年会議 3年生会議	<ul style="list-style-type: none"> ・月1回の高学年会議におけるおやつメニュー決めや遊びの紹介などをし、全員が楽しめる学童づくりに向けて高学年児童と職員が協働して取り組んだ。 ・長期休業に向けてお当番の役割の話を行うことで、自分たちの役割の理解につながった。
子		けん玉検定	<ul style="list-style-type: none"> ・初めての検定として自分なりの目標をもって頑張ることができていた。 ・けん玉練習においても意欲的に取り組めるようにカードに工夫を行うことで参加する児童数の増加につながった。
子	がくどうたんけん 歓迎会実行委員会	七夕飾り作り	<ul style="list-style-type: none"> ・新入会生に対して、お部屋の説明やあそびのルールなどを確認することができた。 ・歓迎会に向けて、司会の練習や、プレゼントづくりを行うことができた。 ・季節の行事として、工作や折り紙に触れる機会となった。 ・地域の方から笹をご提供いただき、日頃の交流を通じて良好な関係が構築されている。
子		おかいものごっこ実行委員会	<ul style="list-style-type: none"> ・おかいものごっこに向けて、看板を製作したり、担当分けなど当日に向けた準備を積極的におこなうことができた。

ども育成機能		おかいものごっこ	<ul style="list-style-type: none"> ・いつものおやつとは違うメニューを提供することで児童も楽しみながらおやつ時間を過ごすことができた。 ・3年生には当番活動としてお手伝いを行ってもらったことで、責任感を持ちながら行う様子が見られた。 ・今年度は保護者会よりおやつ提供があり、たくさんのおやつを目に児童は喜んでいました。
		マンカラ週間	<ul style="list-style-type: none"> ・対戦方式のカードを取り入れることで、学年を超えた児童同士の活発な多学年交流につながった。
		こま検定	<ul style="list-style-type: none"> ・こまを行う上で、児童一人ひとりが独自の目標をもって、主体的に努力を重ねることができていた。 ・こまの練習においても意欲的に取り組めるようにカードに工夫を行うことで参加数の増加につながった。
		干支の貼り絵作り	<ul style="list-style-type: none"> ・うまの干支の貼り絵を行う。 ・複雑ではなかったため、1年生も積極的な参加が見られた。 ・自分の作品だけでなく、地域の方へのお礼も込めて作成することができた。地域の方からは毎年楽しみにしてくださっており、評判が良い。
		モシカメ記録会	<ul style="list-style-type: none"> ・モシカメの練習においても意欲的に取り組めるようにカードに工夫を行うことで参加数の増加につながった。
		クリスマス会	<ul style="list-style-type: none"> ・高学年に司会を、出し物は3年生以上の有志に行ってもらい、盛り上げることができた。 ・準備のかざり付けも高学年を中心に考えてもらった内容のものを2年生以上の子どもに高学年の指導のもと作ってもらった。 ・分室は高学年に司会を、出し物は他の学年の有志に行ってもらった。かざり付けは高学年中止に考案、作成をし、やる気を持った子たちみんなで作ることができた。
		大掃除	<ul style="list-style-type: none"> ・日頃、自分たちが使用している部屋を丁寧に掃除することができた。
		おべんとういらないDAY	<ul style="list-style-type: none"> ・保護者の負担軽減につながる取組となった。また児童からも評判が良かった。 ・夏休みは保護者会に購入していただき、保護者会の活動の一つとなっていた。 ・地域のお弁当屋さんをお願いすることで、地域の店舗との交流を創出することができた。また食物アレルギー対応にも万全の考慮をいただき、安心・安全な食事を提供することができた。
		リベンジ検定	<ul style="list-style-type: none"> ・こま、けん玉、モシカメ検定で悔しい結果となった児童が、練習を重ねて再挑戦する機会になった。 ・再度挑戦しようとする前向きな気持ちの育みへとつながった。
		新3年生会議	<ul style="list-style-type: none"> ・来年度に向けて、当番活動の説明や、3年生に進級してからの目標などを児童と職員で共有することができた。
		おわかれ会実行委員	<ul style="list-style-type: none"> ・3年生が主体となって、おわかれ会に向けての内容の考察や準備物の製作などを行った。
		新2年生会議	<ul style="list-style-type: none"> ・お誕生会の当番活動や連絡袋配りについての話をし、新学年としての意識の醸成につながった。
		おわかれ会	<ul style="list-style-type: none"> ・今年度修了する児童を全員でお祝いをしたり、ゲームをしたりして楽しい時間を共有することができた。
	あそびボランティア	<ul style="list-style-type: none"> ・地域の方が来てくださり、児童と遊んでいただく。色々な人たちに支えられるということを知る良い機会となった。 	
子育て支援機能	子育てに必要な情報の提供と交換	個人懇談	<ul style="list-style-type: none"> ・新規入会者・希望者を対象に行う。児童館での様子やお家での様子を共有することで、今後の保育内容へ生かすことができた。また保護者との信頼関係を構築する貴重な場となった。
		子育て相談	<ul style="list-style-type: none"> ・保護者からの相談について話を聞き、児童館での過ごしやすさの提案や共に子どもの成長を見守る機会となった。
		登録説明会	<ul style="list-style-type: none"> ・新規入会者を対象に登録申請の方法を伝える。継続家庭には登録申請の手順書を郵送し、申請登録を行ってもらいように工夫した。
		登録説明	<ul style="list-style-type: none"> ・登録説明会に参加できなかった方を対象に、登録申請の方法を伝える。
		入会説明	<ul style="list-style-type: none"> ・入会説明会に参加できなかった方を対象に、子どもたちの生活の流れや活動について説明を行う。 ・個別相談にも応じ、保護者の先行きへの不安を和らげることができた。
		入会説明会	<ul style="list-style-type: none"> ・新入会生対象に、しおりに沿って学童クラブの過ごし方などの説明をおこなうことで、保護者の先行きへの不安を和らげることができた。 ・個別相談にも応じ、保護者の不安感を少しでも取り除けるようにした。
		保護者懇談会	<ul style="list-style-type: none"> ・新入会生対象に7月、全体対象に3月に実施する。日常の様子や子どもたちの成長、課題についてお伝えする。 ・欠席された方には後日個別対応するなどをして活動について理解を深めてもらうことができた。
		子育ての仲間づくり	保護者会役員会
子育てを支えるネットワーク形成	まなび教室との連携	<ul style="list-style-type: none"> ・まなび教室のスタッフと連携し、まなび教室に参加している児童の居場所の確認や様子などを共有することができた。 	
	小学校・保育園との連携	<ul style="list-style-type: none"> ・児童の様子などの情報交換をおこない、保育に活かすことができた。 	

令和7(2025)年度学童クラブ事業年間活動報告書

山階児童館

行事名	実施回数	学童クラブ児童						登録外児童		ボランティア			その他	合計	内容	
		1年	2年	3年	4年	5年	6年	1~3年	4~6年	中高生	大学生	大人				
(1)生活援助機能																
登館時における毎日のタブレットと見通しを持った行動	毎日															タブレットのタッチで出欠確認や保護者への連絡で子どもの状況を確認した。
手洗い・うがい・消毒の励行	毎日															登館時や昼食・おやつ前・外遊び後などに手洗い・消毒を促した。
挨拶の励行	毎日															「ただいま」や「ありがとう」など自ら挨拶ができる雰囲気づくりや声掛けを行った。
当番活動	毎日															お帰りの会の司会やおやつ準備など2、3年生を中心に活動をした。
朝の会	土曜日・長期休み															1日の流れや取組、注意事項などを子どもたちに伝えた。
お帰りの会	毎日															3年生が司会進行、2年生が連絡袋を配布し、翌日の予定やルールの確認などを全体に伝えた。
下館・帰路の安全確認・指導	毎日															必要に応じて、安全に下館・帰宅できるように指導・確認を行った。
避難訓練	19	340	253	195	133	68	30	6	3					1028		地震・火災・水害などを想定して毎月1回避難訓練を実施した。
交通安全教室	2	36	37	27	22	8	3		4					137		道路を歩く際のルールや気を付けるポイントについて学んだ。
本館・分室合同避難訓練	1	14	11	10	9	4	1	2	1					52		合同保育日を利用し本館・分室合同の避難訓練を実施した。
分室合同避難訓練	1	23	13	17	13	4								70		分室・第2分室合同で、分室での避難訓練を実施した。
(2)子ども育成機能																
がくどうたんけん	3	40	16	23	12	3	4							98		新入会生に向けて児童館のお部屋の紹介やルールの確認を行った。
歓迎会実行委員	5		31											31		歓迎会に向けて新3年生でプレゼント作りや司会練習を行った。
歓迎会	2	47	24	29	13	8	4	1						126		新入会生を歓迎する節目の行事として、実行委員が企画した遊びを新入会児童、在籍児童全員で楽しんだ。
お誕生会実行委員	12		41											41		2年生の実行委員が当日の役割分担や事前準備などを行った。
お誕生会	24	464	377	310	203	108	35							1497		2年生が実行委員として司会・進行を担当し、誕生月の児童を祝った。

1年生あそび	9	214										214	こま、モシカメ、けん玉の検定に向けてルールの確認やカードの説明を行った。
けん玉検定	12	44	26	25	18	3	4					120	目標を定めて、上の級を目指してけん玉検定に取り組んだ。
高学年会議	19				72	36	22					130	夏休みに向けてあそびのルールなどの確認やおやつを4年生以上児童と話し合った。
七夕飾り作り	5	35	13	16	6	5						75	折り紙などで七夕飾りや短冊を作った。
3年生会議	6			65								65	帰りの会の当番確認やおやつ当番のルールの確認を行った。
おかいものごっこ	5	113	84	100	67	41	8					413	3年生の担当がお店屋さん役となり、児童が自分の好きなおやつを100円分選んで買う取組をおこなった。
マンカラ週間	8	31	20	33	13	6						103	異年齢の交流を目的に、マンカラ遊びを実施した。
おべんとういらないDAY	4	85	68	69	46	27	10					305	保護者の弁当作りの負担軽減のため、夏休み、冬休みに実施。保護者会とも連携をして行った。
実習生と遊ぼう	2	9	8	8	2	4						31	保育実習生が企画したあそびを楽しんだ。
やってみよう企画	2	4	9	6								19	「みんなが楽しめる」をテーマに、児童が主体的に企画、準備し、運営を行った。
こま検定	12	45	41	33	10	5						134	目標を定めて、上の級を目指してこまの検定に取り組んだ。
千支の貼り絵作り	10	22	19	15	13	2						71	自分用だけでなくお世話になっている地域の方への感謝の気持ちを込めて作成をした。
モシカメ記録会	12	31	20	20	4	5	1			1		82	けん玉の技の一つであるモシカメに挑戦した。
クリスマス会	2	29	16	19	2	2						68	高学年が司会進行をし、3年生以上の児童を中心に出し物を考案、発表を行った。
大掃除	2	28	22	19	13	7	3					92	1年の節目として、児童館・分室それぞれを子どもたちと掃除をした。
リベンジ検定	10	43	39	26	8	1						117	年度内最後のけん玉・こま・モシカメ検定で記録を伸ばそうと熱心に練習している姿が見られた。
新3年生会議	3		26									26	新年度に向けて、3年生の役割・当番についての話し合いを行った。
おわかれ会実行委員	2			16								16	おわかれ会で行う出し物の話し合いや司会の練習を行った。
おわかれ会	2	32	32	26	10	5	3					108	実行委員を中心におわかれ会の進行を行ってもらい、修了生をお祝いし、ゲームなどをして楽しい時間を過ごした。
新2年生会議	2	41										41	2年生としての役割・当番についての話し合いを行った。

